

迂回道路建設工事の概要

1. 迂回道路建設の目的

以下の事項を目的として、鹿児島県及び薩摩川内市の協力の下、迂回道路を建設する。

(1) 発電所周辺の地域住民の交通安全の確保と原子力発電所の運用性向上

- ・ 発電所周辺の交通安全に寄与し、また万が一の災害時には円滑な事故収束作業が可能となる。
- ・ 現在の県道43号を災害時に資機材や防災車両等の受入れエリアとして活用できる。

(2) 原子力発電所の防護対策の強化

- ・ 発電所に容易に近づけないようにできる。

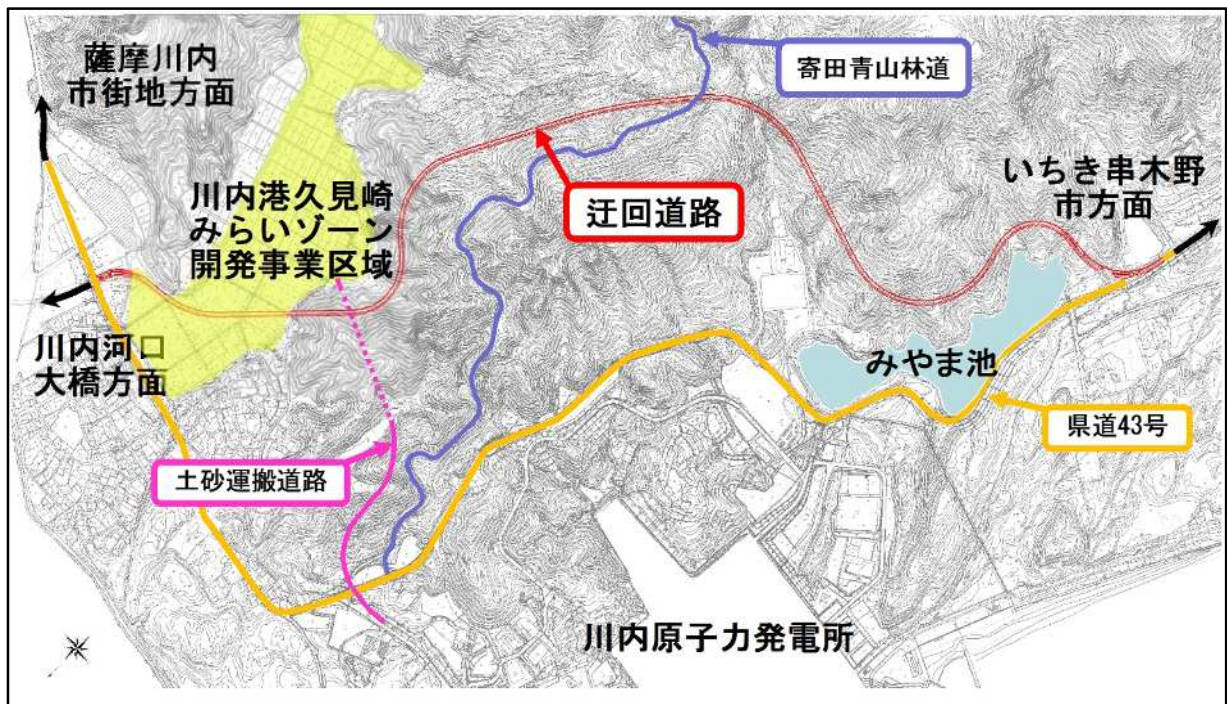
(3) 避難道路の充実

- ・ 発電所に近づかずに避難することが可能となり、複数の住民避難ルートが確保できる。

2. 道路仕様

- ・ 全 長：約3.1km
- ・ 車 道：片側1車線（幅3.0m）
- ・ 歩 道：全線片側設置（幅2.5m）

3. 迂回道路全体図



4. 工事期間

2020年10月31日～2022年度末
(2023年度使用開始予定)